

2020年9月1日

ボーイスカウト練馬地区で
活動に携わる指導者のみなさまへ

ボーイスカウト練馬地区
地区委員長 中田 昇
安全管理委員長 佐藤 直樹
地区コミッショナー 星名 英樹

7月29日に発出した「ガイドライン」の継続について

三指

日頃より、スカウト活動の充実にお力添えをいただき、ありがとうございます。

また新型コロナウイルス感染拡大防止のための各団、各位におけるお取り組みに、あらためて御礼を申し上げます。

日本連盟からの「新型コロナウイルス感染への対応について（第10報）」、東京連盟からの「新型コロナウイルス感染者発生への対応について」（8月1日付）が出されてから1か月以上の時間が経ちました。短い夏休みも終わり、スカウトたちはそれぞれに学校での生活が始まったものと思います。しかしながら、新型コロナウイルスの問題は収束したわけではありません。東京都の日々の感染者数の推移でみると高止まりの状態が続いています。また、練馬区内の感染者数は、ひと頃は落ち着いてはいるものの、収まっている状況ではありません。

そのような状況の中、8月21日には日本連盟コミッショナーより「注意喚起」が発出されました（添付）。東京連盟からは、6月18日付文書と8月1日付文書により三密回避等の取り組みをしながら活動をするように指示が出ており、現在のところ変更されておりません。

以上の状況を踏まえ、泊を伴う活動と県外への移動を伴う活動を含め、東京連盟の対応が変わらないうちは、練馬地区としては6月29日に発出、7月29日に最終更新したガイドラインを9月以降も継続することとします。

つきましては、各団・各隊の活動はこれまでのガイドラインに基づき、団としての的確なご指導・ご支援をお願いいたします。

また、今後の感染状況の変化とそれに伴う自治体や日本連盟、東京連盟の対応の変化によって、ガイドラインの修正やあらためての自粛措置のお願いをすることもありうることもご承知おきください。

よろしく願い申し上げます。

弥栄